

2022年度管理事業評価調書に対する県民意見の2023年度当初予算への反映状況

ID	事業コード	管理事業名	事業の概要	所管局	2022年度管理事業評価調書に対する県民意見				2023当初予算額(千円)	2022当初予算額(千円)	増減率	県民意見の反映
					必要性	有効性	効率性	その他の意見				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	2040	災害対策事業	防災訓練の実施、高度情報通信ネットワークの管理運営、市町村が実施する防災対策事業に対する支援等、地震、風水害等の災害に対する災害応急対策の体制整備と強化等の事業を行っています。	防災安全局	必要性が高い	どちらかという有効性が高い	どちらかという効率性が高い	南海トラフ地震等が発生した際に自分たちの生活がどうなるのか非常に心配しています。施設整備に係る指標を設定し、それに係る進捗状況を目標値として評価を行うと我々県民も安心できるのではないかと思います。	2,992,699	3,123,672	△4.2%	各防災施設整備に係る指標については、第3次あいち地震対策アクションプランにおいて、他局も含め県全体について設定し、進捗状況をホームページで公表しているところです。本事業は、防災訓練や市町村が実施する防災対策事業に対する支援など災害への体制構築・維持に係る取り組みを多岐に渡り実施していることから、警戒体制初動配備率などを指標として設定しております。今後も、安全・安心なあいちを目指し、防災訓練等の各種事業を着実に実施し、防災対応力の向上に努めてまいります。
2	1590	芸術文化センター管理運営事業	愛知県芸術劇場、愛知県文化情報センター、愛知県美術館で構成される総合芸術文化施設であり、本県における文化芸術施策を展開する拠点施設として、芸術創造・文化情報を発信し、多様な鑑賞機会及び文化芸術活動の場を提供しています。	県民文化局	どちらかという必要性が高い	どちらかという有効性が高い	どちらかという効率性が高い	小さな子供のいる家庭がもっと気軽に楽しめるイベントが充実すると良いと思います。	3,122,199	2,861,226	9.1%	愛知芸術文化センターでは、これまで、愛知県美術館における「子ども鑑賞会」や、愛知県芸術劇場における「ファミリー・プログラム」や「劇場と子ども7万人プロジェクト」などの子供向けイベントを実施してきております。2023年度も、こうした取組をさらに推進し、各種イベントの充実に努めてまいります。
3	1600	図書館管理運営事業	図書館の維持管理、図書等資料の購入及び資料の整備等、図書館システムの運用及び保守、資料の閲覧・貸出等のサービス、市町村図書館との相互協力体制の確立及び図書館未設置町村での図書の振興の事務を行っています。	県民文化局	必要性が高い	どちらかという有効性が高い	どちらともいえない(普通)	指標4の来館者アンケート調査における満足度ですが、24年度を基準に評価し続ける理由はあるのでしょうか。昨今のコロナ禍もあり、図書館でも様々な対応をされていると思いますので、そういった点を踏まえて、基準とする時期を変えた方が良いのではないのでしょうか。	834,876	771,663	8.2%	指標4の来場者アンケート調査における満足度について、評価指標の実績を経年で把握していくため、目標値の基準を、本制度開始時に設定した24年度(2012年度)で評価を行ってきました。一方、ご指摘のとおり昨今の社会情勢の変化の中で、愛知県図書館において様々な対応を行っておりますので、図書館の運営実態に即した適切な設定に努めてまいります。
4	3590	次世代産業振興事業	次世代自動車、航空宇宙、ロボット産業及び健康長寿等の分野において、参入を促すセミナーの開催やマッチング機会の提供、人材育成研修の実施等を通じて、中堅・中小企業等の取組を支援することにより、次世代産業の育成・振興を図っています。	経済産業局	どちらかという必要性が高い	有効性が高い	どちらかという効率性が高い	介護・リハビリ支援ロボットなどがもっと普及するような施策を進めていくといいと思います。	1,130,807	609,809	85.4%	介助者等の負担軽減だけでなく非接触化のニーズにも応える介護・リハビリ支援ロボットについては、医療現場等におけるニーズに基づいたロボットの開発や実用化を支援するため、医師や理学療法士などの専門家による相談対応や、医療・介護施設等とのロボット導入のためのマッチング支援を実施するなど、実際に活用が見込まれる現場への導入支援に取り組んでまいります。
5	1150	国際観光コンベンション推進事業	外国人観光客の誘客、大規模なイベント・コンベンションの誘致、海外向け観光情報の提供、全国通訳案内士の登録等の事業を行っています。	観光コンベンション局	必要性が高い	どちらかという有効性が高い	どちらともいえない(普通)	入国制限が緩和され、外国人旅行者が今後増えると思います。その外国人旅行者に愛知県に観光に来てもらえるような施策や事業をこのタイミングで検討していくといいのではないかと思います。	731,074	477,772	53.0%	本格的な回復が見込まれるインバウンド需要を取り込むため、Aichi Now(県公式観光Webサイト、SNS)及び特設サイトでの情報発信や観光レップを継続的に活用してセールス活動を行うとともに、2023年にフランス・パリで開催される「Japan Expo」へ出展し、本県の認知度向上とさらなる誘客促進を図ります。また、アジア各国の個人旅行者向けに観光プロモーションを実施するほか、2026年に愛知・名古屋で開催される「第20回アジア競技大会」及び「第5回アジアパラ競技大会」に向けた取組として、メディア等を活用した情報発信や旅行会社向けのプロモーションを行ってまいります。
6	4230	林業振興事業	循環型林業の推進と林業生産性の向上、木材利用の推進等により林業の振興を図るため、森林計画の変更、木材の生産・加工・流通の合理化に対する支援、林業労働力の確保・育成、スマート林業の推進、林業技術の改良普及、森林組合等の指導、林業金融などを行っています。	農林基盤局	必要性が高い	どちらともいえない(普通)	どちらともいえない(普通)	木材生産のために、林業就業者(なり手)の確保は大変重要な課題かと思いますが、目標を達成しているということでも素晴らしいと思います。今後もなり手を確保するための取組を継続してください。	2,409,084	2,109,126	14.2%	今後とも、林業の担い手確保のため、(公財)愛知県林業振興基金と連携し、森の仕事PR、就業ガイダンス、インターンシップへの支援等を引き続き実施してまいります。林業に興味のある方を対象に、就業前にチェーンソー等の作業方法を学ぶ林業体験研修を新たに拡充します。
7	1058	第20回アジア競技大会推進事業	第20回アジア競技大会を開催し、地域の活性化につなげる取組に関する事業を行っています。	スポーツ局	必要性が高い	有効性が高い	どちらかという効率性は低い	指標1ですが運営計画の検討を行うことはとても重要なことですが、指標の目標が「検討」であることは適切なのでしょうか。運営計画を決定するために、年度ごとのマイルストーンを設定し、評価することが適切ではないかと思えます。	8,149,850	2,885,158	182.5%	各競技の運営計画を始めとした各種の計画検討においては、各事業担当ごとにマイルストーンを設定し、事業に取り組んでおります。ただし、各種計画は多岐に渡り、その進捗状況もそれぞれ異なることから、評価の指標を各種計画の総称である「大会運営計画の検討」といたしました。今後も様々な工夫を行いながら、アジア競技大会及びアジアパラ競技大会の開催に向けた取組を進めてまいります。